やってみよう 図画工作 家庭学習

なるほど！
それいいね！
…に出あえる時間

保護者の皆様へ

図工の時間って何をする時間？

新学年が始まって、最初の図工の時間のことです。教室の子どもたちに対して、

「図工の時間って**何をする**時間ですか？」

こんな質問をしてみますと“図工”という教科名と、子どもたち自身のこれまでの経験から

「絵をかく時間です！」
「何かを作る時間です！工作をしました！」

といった答えがすぐに返ってきます。
そして、もう一つの大切な学習活動…、
「あっ、作品とかを“みる”時間！」と、
ひらめいた表情で答えてくれます。

大人になると…絵をかく、立体作品をつくる、工作をする…といったような図画工作科でいう**表現の活動**の機会は少なくなるのではないでしょうか。しかし**鑑賞の活動**はどうでしょう。街中のポスター、商品のパッケージ、昨日の夕焼け、あの喫茶店の雰囲気…時には美術館に行ってみようかな…とあらゆる場所や場面で、形や色などを“みて（見て・観て）”感じて、そしてそれを生活に取り入れているのではないでしょうか。

図工の“みる”時間 ＝ 鑑賞の活動

図画工作科の学習活動は、表現及び鑑賞の活動です。子どもたちが感じたことや想像したことなどを造形的に表す表現活動と、作品などからそのよさや美しさなどを感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める鑑賞の二つの活動によって行われます。この表現と鑑賞は独立して働くものではなく、互いに働きかけたり働きかけられたりしながら、一体的に補い合って高まっていきます。

お子さんの“観る”角度や、“気付く”ポイントに**「なるほど！」「それいいね！」**と共感してみてください。

やってみよう　図画工作科 家庭学習　３・４年

アートバス デザイナー

「さあ よこすか **アートバス** に のって ください！」

このアートバスは　ふしぎな　バス です。

アートバス を 見てみよう。その場しょ その場しょで 、どんどん もようが　かわるよ。

この **アートバス** に のって、おうちの中を たんけんしてみよう。どんなもようが見つかるかな。

さいごにミッションがあるよ。そして、自分だけのアートバス を 考えてかいてみよう。

用いするもの　（用いできたら、□に ✓ を書こう）

- □　アートバス　カード
- □　アートバス　ワークシート
- □　色えんぴつ　など
- □　えんぴつ・けしごむ

家てい学しゅうの ながれ や ポイント

１．「アートバス」 を　見てみよう。

（１）はじめに「アートバス」に 名前を 書きましょう。

（２）「アートバス」の かべ は、とうめい に なっているよ。おうちの中の テーブル や カーテン、あなたの 本 や 大切なもの の 前では、どんな「アートバス」に なるかな。

２．ワークシート　を　つかって　はなそう。

（１）ワークシートには、３つの**ミッション**が あるよ。「アートバス」を使っていろいろな形や色と出あった学習をいかして、チャレンジしましょう。

（２）この べんきょう で かんじたこと や　思ったこと、考えたこと を、お家の人につたえましょう。

やってみよう　図画工作科 家庭学習　３・４年

アートバスデザイナー

保護者用

今回の図工の家庭学習は、鑑賞の活動が中心です。この活動を通して、身の回りにある形や色などの感じを、その子なりに感じ取ることをねらっています。そして、そのことから何を感じ、どんな思いが生まれたのか…ということを最終的に絵に表します。

今回はアートバスカードという資料を使って、取り組みます。詳しくは右側に記載しましたが、もしかすると、新築やリフォームの際などに、お家の方がこだわった壁紙や床材、家具・家電…のデザインや材質などにお子さんが気付くかもしれませんし、その時のことを思い出されるかもしれません。時間が許す限り、お子さんとたくさん話をしてみてください。

用意するもの（お子さんが用意できたか ご確認をお願いします）

- □　アートバス　カード
- □　アートバス　ワークシート
- □　色鉛筆　など
- □　鉛筆・消しゴム

家庭学習の流れやポイント

１．「アートバス」を　見てみよう。

穴の開いた「アートバス」は、そこから見えるものが、“バスのデザイン”になっている…という設定で作成しています。普段、何気なく目にしている形や色も、このカードを通して見ると、クローズアップされて目にうつります。お子さんと「どんなデザインのバスが生まれるか」楽しみながら取り組んでください。きっと、お子さんならではの視点があると思います。その時には、**「なるほど！」「よく見つけたね！」「それは、気が付かなかったよ！」**などと声をかけてください。一人で取り組むときには、安全面や行ってはいけない場所などの約束事をしてから、「すごいの見つけたら教えてね」など、あたたかく見守ってください。きっと、すてきな報告があると思います。

２．ワークシートを　つかって　はなそう。

ワークシートには、３つのミッションを載せましたが、ミッションに取り組む前に、アートバスを使って身の回りにある形や色に出あうことをたっぷりと楽しんでほしいと思います。その経験などを生かして、「きらきら」とはどのような感じなのか、形や色などからどのように「やさしい」感じを受けるのか、その子なりに考えます。お子さんが感じ取ったことについては、まずは受け止め、**１と同じように、たくさんほめてあげてください。**最後に自分なりの「アートバス」をデザインします。「未来へ行けるバス」「乗ると嬉しい気持ちになるバス」「このバスに出あえると幸せになれる」…お子さんの心の中には、どんな「アートバス」が走っているのでしょうか。これまでにないデザインに出あえるかもしれません。

やってみよう 図画工作科 家庭学習 ３・４年（ワークシート）

だいざいめい ： アートバス デザイナー

◎お家の中で、どんなアートバスが見つかったかな。今日の、図工のさいごに、３つのミッションにちょうせんしよう。

ミッション　１

…「きらきら」アートバスにしよう！

どこで見つけましたか。

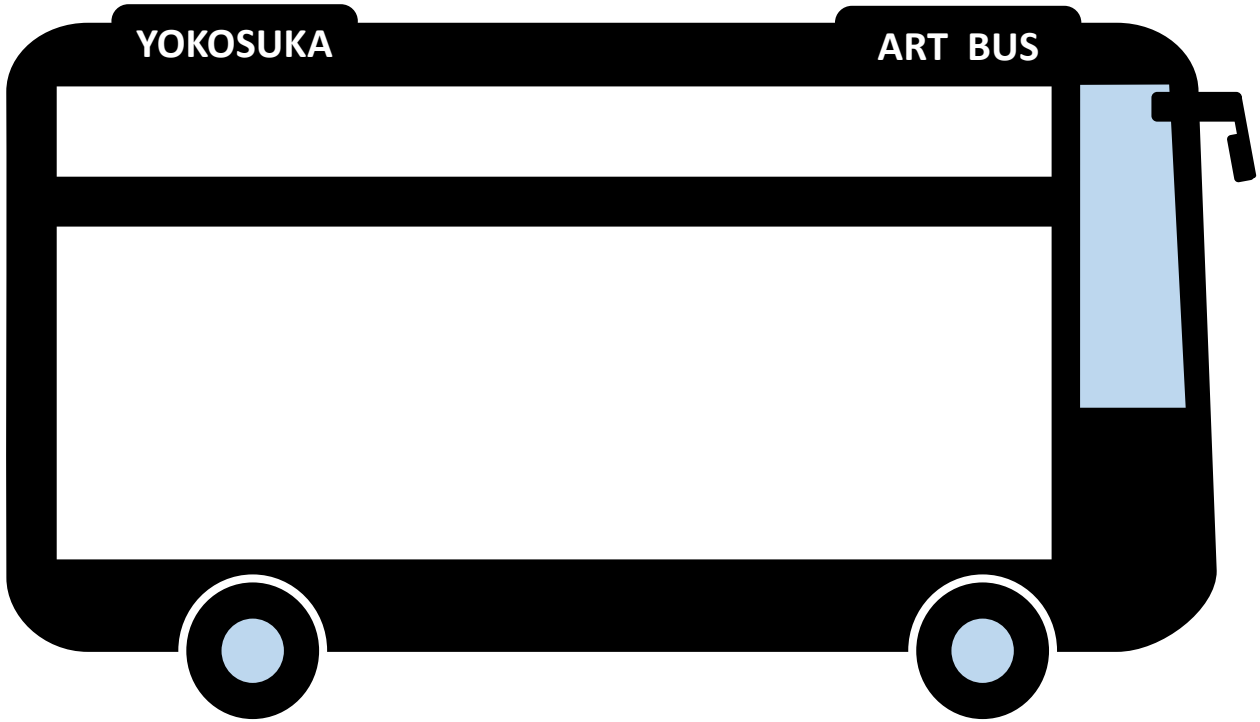
ミッション　２

…「やさしい」アートバスにしよう！

どこで見つけましたか。

ミッション３

…アートバスでかんじたことや考えたことをいかして、「こんなバスがあったらいいな」という新しいデザインをかいてみよう。



だいめい：　　名前：

作ひんの せつ明 を 右の□ に書きましょう。また、作ひんのだいめいも考えて書きましょう。

このあとも、**安全に気をつけて**、いろいろな「アートバス」のデザインをさがしてみてください。学校がはじまったら、学校にある形と色でも、やってみてください。